

ジャイロマネージャー Ver1.1 操作マニュアル

このソフトウェアについて

このソフトウェアは、近藤科学(株)がリリースする KRG-2 及びその他の対応機種の設定のために使用します。この目的のために使用される場合について、フリーソフトウェアとして使用していただけますが、著作権ならびに法律上の諸権利は近藤科学(株)にあります。ご使用になるご自身の責任において御使用ください。なお、ソフトウェアの不具合などについては、速やかに修正するようにはいたしますが、それを保証するわけではありませんのでご了承ください。

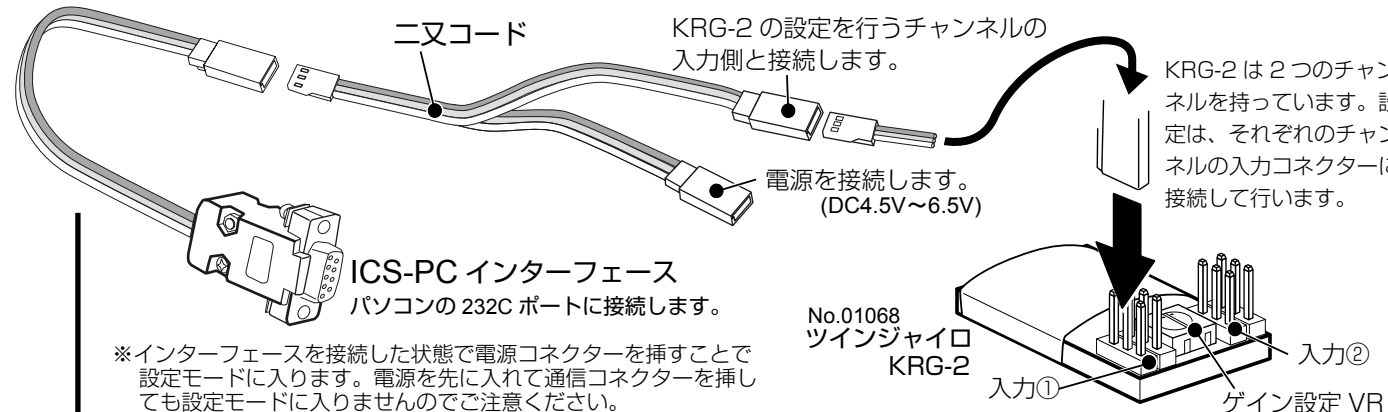
ご使用になるには

このソフトウェアを使用するために、設定対象となる KRG-2 以外に下記のものがが必要です。

- パーソナルコンピュータ
 - ※マイクロソフト Windows2000、Xp が正常に動作していること。
 - ※インターフェース接続用に RS-232C ポート (D-sub9) があること。
 - ※USB 変換による 232C ポートについては、お客様の責任にて御使用ください。
- ICS-PC インターフェース (No.01018)
 - 設定を行う KRG-2 とパソコンの 232C インターフェースを接続するために使用します。
 - ※このインターフェースは KHR-1 付属のものとは異なります。無線コントロールユニットなどに付属しているものと同じものを使用します。

接続

設定時、KRG-2 及び ICS-PC インターフェースは電源を必要とします。その為に、二又コードで電源を供給します。または、二又の代わりに、KRG-2 の空いているコネクタに電源を加えても同じように使用することが可能です



初期設定

ソフトウェアは、ファイルをパソコンのハードディスクのお好きなフォルダにコピーして使用します。ソフトウェアを最初に起動した場合、「シリアルポートを OFF にしました」というメッセージが表示されます。ご使用になるには、使用するシリアルポートの指定を行う必要があります。



COMM の設定を使用するポート番号に指定します。ここでは、COM1 に設定しています。

※USB 変換によるアダプターなどをご使用の場合、使用する番号が使用するたびに変わることあります。

設定項目

REVERSE (リバース)

ジャイロが動く動作方向を逆転します。KRG-2 は 1 個のセンサーから、2 個のサーボ (チャンネル) へ、独立してジャイロ効果をかけることができます。ロボットの機体の構造により異なりますが、KHR-1 の場合を例にすると、前後方向に使用する場合、左右のサーボで動作方向を逆にする必要があります。

DIGITAL FILTER (デジタルフィルター)

ジャイロによる制御が、機体の動きに忠実すぎるのは、意味がありませんので、制御信号の凹凸を少なくするために信号処理によるフィルターを装備しています。通常は ON のままで御使用ください。

LIMIT (リミット)

急激な姿勢変化による、過大なジャイロの補正信号を制限します。通常は、特に設定は必要はありませんので、初期設定値 (200) のままで御使用ください。

GAIN1-3 (ゲイン 1 ~ 3)

KRG-2 では、レッドバージョンのサーボと同様に、キャラクタースティックチェンジにより、設定を切り替えることが可能です。弊社 RCB-1 との組み合わせでは、SET1,SET2,SET3 によりこの 3 つのゲインを動作中に切り替えたモーション作成ができます。ゲインの設定は、KRG-2 本体のボリュームでも行えますが、ソフトウェア上で設定するゲインは、本体のボリューム設定による値に乘じる値になります。本体の設定が、効果が無いくらいの低い設定の場合には、意味を持たなくなります。また、ソフトウェア上のデジタル処理によるために上げ過ぎると分解能を悪化させることになります。通常は 5 以下を目安にしてください。

COMM (通信ポート)

ソフトウェアで使用する通信ポートの番号を指定します。また、通信ポートを使用しない「OFF」の設定も可能です。(OFF の場合では、接続した機器との通信はできません。) USB による変換アダプターなどを御使用の場合、通信ポートの番号は、ウインドウズ上のデバイスマネージャーなどでご確認のうえ御使用ください。

- 接続した KRG-2 に設定した内容を書込みます。
- 接続した KRG-2 の設定内容を、初期化します。
- 接続した KRG-2 から設定内容を読み出します。
- ソフトウェアを終了します。

サポートについて

本製品のサポート情報は、弊社ウェブサイトにてご確認ください。 弊社ウェブサイト

また、ご不明な点がございましたら、下記住所の当社サービス部

までお問い合わせください。

<http://www.kondo-robot.com>

I.C.S



Interactive Communication System

プロボをはじめとする、RC 機器が通信機能を持ち、機器間またはパソコンとの通信が出来るようになります。通信により機器の設定を外部で行うことも可能になります。



近藤科学株式会社 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-17-7 phone:03-3807-7648 (サービスダイヤルイン)

問合せは土曜日曜祝祭日を除く 9:00~12:00 13:00~17:00

phone:03-3807-7751 (代)

FEB 2005 KONDO